

うだし 社協だより

No.118

令和7年9月1日

社会福祉法人
宇陀市社会福祉協議会

聞こえのサポーター養成講座 参加者募集



【参加者の感想】

ホワイトボードを利用した筆談で、難聴者とのコミュニケーションがスムーズに進むことに感動しました。

聴覚に障がいのある方のコミュニケーション手段として、手話だけでなく筆談のように書いて伝える方法があります。

聞こえにくいことの疑似体験や難聴の方との交流を通して、サポーターとして必要な支援方法を一緒に学びましょう。

受講後は、普段の生活のなかで聞こえに配慮が必要な方へ筆談等の方法を活用し、ちょっとした援助を行うことができます。

非常時にはボランティアとして避難所などで活躍の場を広げることもできます。

日時 11月11日・18日・25日(全3回 火曜日)13時30分～15時30分

対象 宇陀市内に在住・在勤・在学の方

場所 えきまえこうみんかん 駅前公民館(旧榛原町役場前) 所在地:宇陀市榛原萩原2839-3

定員 10名(先着順)※受講者が少ない場合は講座を中止することがあります。

費用 教材費1,100円(受講料は無料)

申込先 宇陀市社会福祉協議会へ10月10日(金)までにお申し込みください。

☎0745-84-4116 / FAX:0745-84-3600

主な 内容

P2 会長就任のご挨拶／地域のお宝発見

P3 「家族介護教室」開催のお知らせ

P4 赤い羽根共同募金運動ご協力をお願い

P5 赤い羽根共同募金 重点助成分野特別助成申請募集
児童発達支援事業所 にじいろこあら

P6 令和6年度事業報告

P7 令和6年度決算報告

P8 相談日のお知らせ／リサイクル情報／善意銀行／ほっとひといき



会長就任のごあいさつ



社会福祉法人
宇陀市社会福祉協議会

会長 **金剛一智**

この度、令和7年6月27日開催の理事会におきまして、喜多俊幸会長の後任として宇陀市社会福祉協議会の会長に選任していただきました。

前任の喜多会長が、長年に亘り地域福祉の向上と発展のため尽力していただいた事に深く敬意を表します。この職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。これまでの取組を尊重、継承しながら、地域課題の解決に向け誠心誠意取り組んでまいります。

これからの人口減少、少子・高齢化が加速する時代において、社会的な孤立の問題や経済困窮者世帯への対応等、公的な施策や制度だけでは解決できない課題が新たに増えている現実があります。

そうした生活課題に対応していくためには、「誰もが支えられている・つながっている」という「地域のつながり」が必要です。

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中心的な団体として、誰もが役割を持つ地域を支える一員となれるよう、地域での居場所や交流拠点、人と人とのつながり、地域の見守り・支え合い活動を推進する使命があります。引き続き、自治会や民生委員・児童委員、ボランティア、福祉関係者、社会福祉法人の皆さまと連携し、「ともに生きる豊かな地域社会づくり」を推進してまいります。

皆様の信頼と期待に応えられるよう地域福祉の向上に努めて参りますので、温かいご支援とご協力を切にお願い申し上げ、会長就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

地域のお宝発見⑦

住民同士のつながりを — 「オレンジ・サロン・ド・AIKA」

令和7年6月27日（金）菟田野松井で、移動式キッチンカーで食の支援を行う新たな取り組み「オレンジ・サロン・ド・AIKA」が開催されました。高齢者や子どもたち、そのほか地域で孤立しがちな人々や地域住民の居場所づくり、多世代が交流できる温かい空間をつくることを目指しています。

今回が記念すべき初回。4年前から構想を温め、じっくり準備を重ねてこれ、初開催とは思えないほどの賑わいでした。

今回は大淀町で活動されている「Blue Eagle cafe」さんがゲスト出店され、50食分用意していたドーナツが足りなくなるほどの参加者が集まり、子どもからお年寄りまで、笑顔の輪が広がりました。さらに、自家製の梅の配布や、新聞紙を使った防災グッズ作りのワークショップなども実施。食だけでなく、実用的な学びや心のこもったプレゼントもあり、参加者は喜ばれていました。

今後は宇陀市全域を対象に、依頼があればどこへでもキッチンカーで駆けつけ、同様の活動を続けていく予定との事。地域の中に人と人とのつながりを作るこの取り組みが、ますます広がっていくことに期待が高まります。





「家族介護教室」開催のお知らせ！



1回目

10月24日(金)

(申込締切 10月10日)

13時30分～16時00分

(受付:13時00分～)

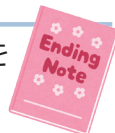
場所:さんとぴあ榛原
榛原萩原801-1

【内容】在宅介護の注意点

- 在宅介護における注意点と高齢者の健康管理
 - ACP（人生会議）自分らしい最期を迎えるために
- 講師:さんとぴあ榛原 施設長 松島 俊裕 氏

【内容】高齢者の尊厳を守った介護とは

- 介護が必要になってもその人らしく生きがいを持って過ごせるように支えるために
 - エンディングノートの書き方、活用方法
- 講師:医療介護あんしんセンター 所長 植松 秀香 氏



※1回目は教室終了後、施設見学があります。(希望者のみ)

2回目

10月30日(木)

(申込締切 10月16日)

13時30分～15時30分

(受付:13時00分～)

場所:さんとぴあ榛原
榛原萩原801-1

【内容】福祉用具の利用方法と住環境について

- 本人に最適な用具の選び方
 - 様々な福祉用具の活用方法
 - 自宅で安心して暮らせる環境づくり・危険な場所と対策
- 講師:(株)ナガサワぷらす 泉原 史典 氏



【内容】高齢者疑似体験

- 装具を付けて歩行し高齢者の身体の特徴を知る

3回目

11月6日(木)

(申込締切 10月23日)

13時30分～15時30分

(受付:13時00分～)

場所:さんとぴあ榛原
榛原萩原801-1

【内容】在宅での介護方法について

- 身体に負担の少ない介護方法と衣類の着脱方法
 - オムツを使った排泄ケアのポイント
 - 訪問看護について
- 講師:宇陀訪問看護ステーション 所長 中川 朋子 氏



【内容】在宅で介護をされている方へ

- 在宅介護の経験から伝えたいこと
- 講師:家族介護者交流やすらぎの会 会長 門馬 金秀 氏

対 象 宇陀市内に在住・在勤の方で、ご自宅で介護をされている方または介護について学びたい方。
※全日程参加できる方を優先させていただきます。
いずれかの日程のみ希望の方はご相談ください。

申込先 宇陀市社会福祉協議会 (宇陀市菟田野松井486-1)
☎0745-84-4116 ※各日程の2週間前までにお申し込みください。

参加費無料
定員20名



赤い羽根共同募金運動に ご協力をお願いします (10月1日からスタート)



※12月中は歳末たすけあい募金運動とあわせて行います。

皆様からいただいた募金は、私たちの地域で使われています

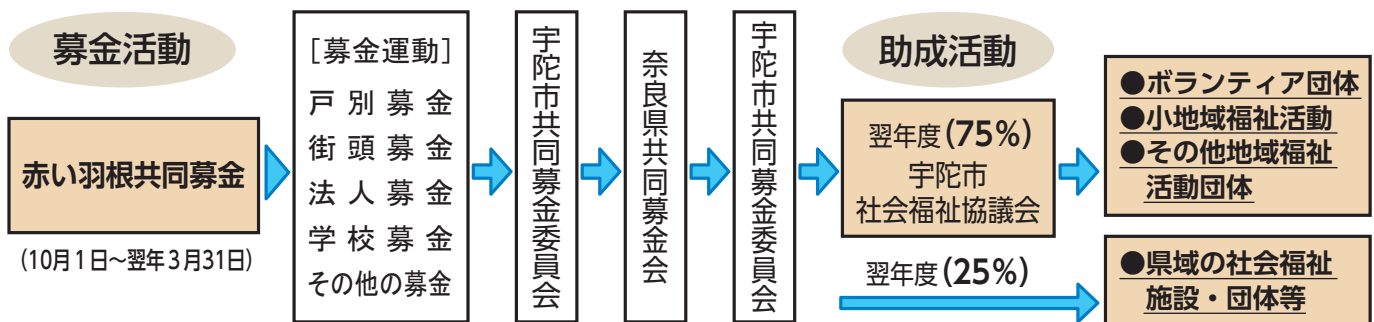
集まった募金の約75%は、翌年度に宇陀市内で使われています。残りの約25%は、奈良県の広域的な課題を解決するための活動に使われています。

災害にも赤い羽根共同募金は使われています。

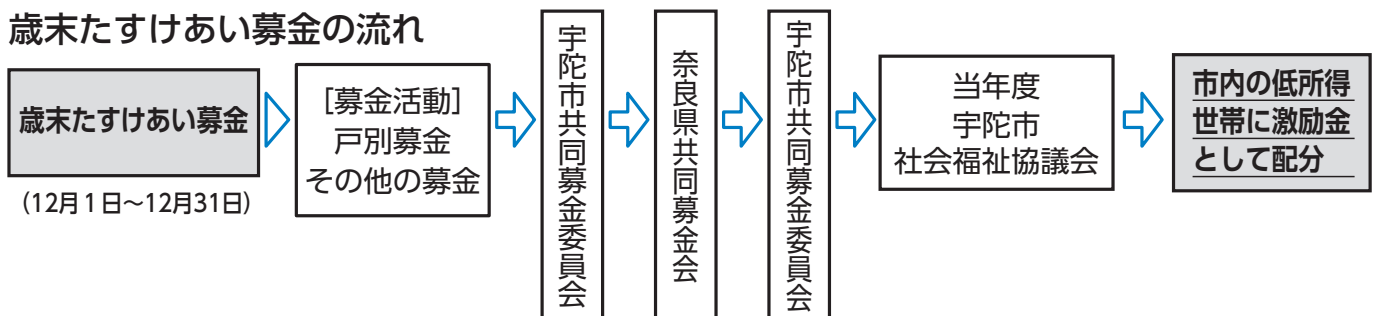
募金額の一部は毎年「災害等準備金」として奈良県共同募金会で積み立てられており、災害発生時には、災害被災地で速やかに支援活動が行えるよう災害ボランティアセンターの開設・運営のための資金として、また被災した福祉施設の復旧支援に使われます。

私たちの地域に、もしもの時があった場合、赤い羽根共同募金が役立てられます。

共同募金の流れ



歳末たすけあい募金の流れ



いろいろな方法で募金をお願いしています。

- ★戸別募金 市内各自治会及び市民のみなさまのご協力により各家庭へお願いする募金
- ★街頭募金 駅前、スーパーの入り口などで通行人に呼びかける募金
- ★法人募金 法人(事業所)へ社会貢献活動としてご協力を依頼する募金
- ★職域募金 企業、団体、官公庁などの職場で従業員などに呼びかける募金
- ★学校募金 福祉教育の一環として、小・中・高等学校などで、児童・生徒に呼びかける募金
- ★その他の募金 店舗や施設などの窓口への募金箱設置、自動販売機で飲料を購入することで寄付者となる募金など
- ★インターネット募金 インターネットを通じて行う募金

宇陀市共同募金委員会 (宇陀市社会福祉協議会)

☎ 0745-84-4116 / IP☎ 0745-88-9202

▶ 詳しくは (<http://www.akaihane.or.jp/>) (<http://hanett.akaihane.or.jp/>)

宇陀市共同募金委員会への寄付はこちらのQRコードからでもしていただけます。



赤い羽根共同募金 重点助成分野特別助成申請募集

奈良県共同募金会 宇陀市共同募金委員会では、これまでの事業を拡大して、福祉課題に取り組み、活動を展開する団体や、新しく地域福祉の問題解決や福祉のまちづくりを推進していく団体等に助成を行い、地域福祉の推進ならびに共同募金事業への理解を拡大することを目的に助成申請を募集します。

対 象	宇陀市内に活動拠点を置くNPO法人、社会福祉法人、ボランティアグループ、学校など地域活動や福祉活動を行う団体
申 請 締 切	令和7年9月26日（金）締切
対 象 事 業	令和7年度に新たに実施している、または拡大して実施される地域福祉活動を推進する事業で、次の奈良県共同募金会が定める6つの重点助成分野に該当する事業。 ①誰をも受け入れ、誰もが参加できる地域づくり ②健康でいきいきと暮らし続けられる地域づくり ③生きづらさを抱える子ども・若者とその家族への支援 ④災害ボランティア活動・防災・減災活動への支援 ⑤生活に困難を抱える人たちへの緊急支援 ⑥福祉のこころ芽生える人づくりの支援 詳細は、こちらをご確認ください。
助 成 金 額	助成額の総額は、56万5000円。限度額内であれば、100%助成。 ①講演会・研修会・地域住民が参加できる交流会・居場所等の開催費用：30万円まで ②チラシ・パンフレット・PR資料等の作成費：10万円まで ③備品・機材等の購入費：30万円まで
募 集 方 法	募集要領、申請用紙は、宇陀市共同募金委員会（宇陀市社会福祉協議会内）にあります。また、宇陀市社会福祉協議会ホームページ「お知らせ」からダウンロードすることもできます。申請用紙に必要事項を記入のうえ、ご持参いただき詳細をお聞かせいただきます。
助成の決定	宇陀市共同募金委員会が審査のうえ決定します。審査において、申請者に説明を求めることがあります。



児童発達支援事業所 にじいろこあら 保護者勉強会を開催しました

5月28日、宇陀市人権交流センターにおいて、保護者勉強会を開催しました。講師には、山の辺病院の理学療法士である羽崎恵子さんをお招きし、『子どもの成長・保護者の成長～親の関わり方で子どもの発達が変わる～』をテーマに、ご講義いただきました。

保護者の方々は、話しかけ方や褒め方、叱り方など、日々の関わり方を振り返りながら受講され、改めて親子のコミュニケーションの大切さを学ばれました。



サポートボランティア募集

にじいろこあらでは、より良い療育の環境を整備していくため、教室開催時間中のお子さんの見守りや保育の補助等のお手伝いに協力してくださるボランティアを募集します。

◆活動内容

平日9:30～12:00または14:00～16:00の活動が可能な方
 （教室開催時間の前後30分もボランティア活動をお願いする場合があります。）

◆ボランティア活動謝金

平日 1時間800円（こあら教室までの交通費は自己負担となります。）

◆問合せ先・申込先

社会福祉法人宇陀市社会福祉協議会 児童発達支援事業所にじいろこあら
 TEL：0745-88-9662／090-9095-2667



令和6年度 事業報告

宇陀市社会福祉協議会が令和6年度に取り組んだ主な事業は次のとおりです。

1 地域福祉活動計画の進捗管理と第2期計画の策定

2 安心安全ネットワークづくり

3 地域福祉活動・地域づくりの推進

- ①いきいきサロン 36サロン
開催 379回／延べ参加者 3,225人
- ②お元気コール
実利用者 7人／延べ実施回数 214回
- ③高齢者等サポート隊 64自治会
対象者 321人／延べ活動回数 3,904回
- ④ライフサポート事業
東榛原 延べ利用者13人 延べ援助会員51人
榛原 延べ利用者 3人 延べ援助会員 3人
- ⑤声の便り広報 実利用者5人／延べ60回
- ⑥絵手紙通信
受入数 1,502枚／配布数 1,283枚
- ⑦生活支援体制整備
地域訪問回数 102件
移動・外出支援ボランティア養成講座の開催
参加人数 第1部 27人／第2部 16人

4 相談支援・生活支援・権利擁護の推進

- ①総合相談・専門相談
総合相談 330件／弁護士相談 14件
精神科医相談 9件／サテライト相談窓口 164件
- ②生活福祉資金貸付事業
- ③フードレスキュー事業
- ④日常生活自立支援事業
実利用者数 12人／延べ訪問回数 152回
- ⑤法人後見事業
法人後見受任 実利用者 6人
延べ訪問回数 38回／相談件数 17件
- ⑥家計改善支援事業
相談件数 176件／実利用者数 5人／支援回数 97回
- ⑦子どもの学習支援事業
45回／延べ参加者 379人／延べ指導員数 182人
- ⑧家族介護教室 2回／延べ参加者 13人
- ⑨家族介護者交流事業 12回／延べ参加者 64人

5 権利擁護センター「ほっとサポートうだ」の運営

- ①相談件数 486件
- ②広報・啓発活動
- ③市民後見人の育成
養成講座終了者数 6人／登録者数 2人
- ④市民後見人登録者へのフォローアップ
- ⑤権利擁護支援ネットワーク会議の開催
- ⑥宇陀市権利擁護センター運営委員会の開催

6 重層的支援体制整備の推進 (アウトリーチ等を通じた継続的支援事業)

実利用者 2人／訪問件数 67件

7 ボランティアセンター事業

- ①ボランティア活動保険
加入団体数 73団体／加入人数 727人
- ②ボランティア連絡協議会との連携と活動支援、研修会の実施
- ③いきいきサロンボランティア研修会 5回
延べ参加者 84人
- ④災害ボランティアセンター訓練の実施
- ⑤福祉教育の推進
- ⑥手話奉仕員養成講座（入門課程）
全23講座／受講者 10人／修了者 9人
- ⑦聞こえのサポーター養成講座
全3講座／受講者 4人
- ⑧生活支援サポーター養成講座 参加者 6人

8 児童発達支援事業所にじいろこあらの運営

- ①教室 298回／延べ利用者 1,438人
- ②個別指導 利用者数 216人
- ③契約件数 10件／個別支援計画 99件
- ④専門職による訪問指導の実施 21回
- ⑤療育教室支援事業（プチこあら教室）
延べ利用者 乳児 191人／保護者 212人
相談件数 100件
専門職による訪問指導の実施 4回

9 共同募金、団体事務、その他の活動

- ①宇陀市共同募金委員会の運営
赤い羽根共同募金／歳末たすけあい募金
- ②善意銀行の運営
受け入れ件数10件／払い出し件数10件
地域貢献事業の払い出し
- ③らくらくタクシー利用補助事業
- ④不要品のリサイクルの仲介 仲介成立13件
- ⑤宇陀市社会福祉大会の共催
宇陀市社会福祉功労者感謝状贈呈式（宇陀市主催）
感謝状受賞者 個人 12人

10 社会福祉協議会の基盤強化

- ①法令に遵守した会務の運営
- ②監査の実施と財務諸表の公表
- ③行政庁等に対する届出
- ④広報啓発

11 社会福祉協議会の基盤強化

- ①各種規則・規程等の適正管理
- ②適切な予算執行と経費削減への取り組み
- ③経理規程に則った日常的会計処理の実施
- ④外部研修の積極的な活用
- ⑤事務業務の効率化を図るためのデジタル化の促進
- ⑥社協としての災害対応の基本的要件の整理とその訓練
- ⑦職員の健康保持増進を図る
- ⑧法定外福利厚生の実施と情報提供
- ⑨行政との連絡調整
- ⑩民生児童委員協議会との連絡調整
- ⑪宇陀市老人クラブ連合会の事務支援
- ⑫その他福祉に関する事業

令和6年度 決算報告

収 入 金 額 132,031,640円

支 出 金 額 127,329,629円

当期資金収支差額 4,702,011円



収 入

単位：円

区 分	決 算 額
寄附金収入	5,165,986
経常経費補助金収入	69,218,104
市補助金・負担金	69,218,104
市受託金収入	28,490,298
総合相談事業	981,760
いきいきサロン事業	659,269
生活支援体制整備事業	3,862,589
タクシー利用補助事業	2,360,581
介護教室・介護者交流事業	57,473
手話奉仕員養成事業	297,519
聞こえのサポーター養成事業	107,520
高齢者等サポート隊事業	861,219
権利擁護センター事業	10,695,903
家計改善支援事業	6,275,669
療育教室支援事業	1,980,012
子どもの学習支援事業	325,075
ライフサポート事業	25,709
共同募金配分金収入	4,160,343
障害福祉サービス等事業収入	19,049,366
積立資産取崩収入	3,500,000
その他受託金収入	300,000
県社協受託金収入	741,000
事業利用料収入	1,222,400
受取利息配当金収入	37,853
雑収入	146,290
合 計	132,031,640

支 出

単位：円

区 分	決 算 額
法人運営費支出	58,132,400
事業費支出	1,407,153
地域福祉活動推進事業	724,568
善意銀行事業	469,309
ワンコイン生活支援事業	51,890
成年後見事業	161,386
受託事業費支出	27,413,978
総合相談事業	981,760
いきいきサロン事業	707,469
生活支援体制整備事業	3,862,589
タクシー利用補助事業	2,360,581
介護教室・介護者交流事業	63,473
手話奉仕員養成事業	297,519
聞こえのサポーター養成事業	107,520
高齢者等サポート隊事業	861,219
権利擁護センター事業	10,041,663
家計改善支援事業	5,799,389
療育教室支援事業	1,980,012
子どもの学習支援事業	325,075
ライフサポート事業	25,709
共同募金配分金事業支出	4,210,343
障害福祉サービス等事業支出	26,350,183
積立資産支出	5,033,112
固定資産取得支出	1,135,200
その他の支出	3,647,260
合 計	127,329,629

相談日のお知らせ

弁護士による福祉専門相談

【要予約 先着2件】

■日時 9月 9日(火)
10月 7日(火)
午前10時～正午まで

精神科医による専門相談

【要予約 先着2件】

■日時 9月 24日(水)
10月 22日(水)
午後2時～午後4時まで

場 所・申込先

宇陀市社会福祉協議会 権利擁護センター ほっとサポートうだ
(宇陀市榛原下井足49番地の1 榛原サンクシティ2階 うだ健幸プラザ)
☎ 0745-82-2100 (代表)

※弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。



リサイクル情報

★申し込みは、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☎0745-84-4116 IP☎0745-88-9202

宇陀市社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、家庭にある不要品を譲りたい人、求める人の仲介を行っています。ただし、家電製品は取り扱っておりません。譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。希望者が現れるまでに処分されましたら、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

譲ります

- 学習机 ●ランドセル(ピンク) ●ひな人形
- プリンターインク ブラザー用(イエロー3本LC-11/16Y・シアン3本LC-11/16C・マゼンタ4本LC-11/16M) ●サイクリング自転車(24インチ、ピンクベース)
- アルミ製蒸し器角形2段 ●大人用自転車 ●シルバーカー(椅子になるタイプ)
- 通学用力パン 黒・紺・赤(新品、背負って使用できるタイプ、縦30cm×横50cm)

譲ってください

- リュックサック(縦30センチ、黒) ●衣装ケース(高さ50センチ)
- パトカーのおもちゃ(20～30センチ)



宇陀市善意銀行に次の方から預託いただきました。
厚くお礼申し上げます。(6/1～7/31受付分)

◆匿名 85円切手×200枚(絵手紙用として)

社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井486番地1
(菟田野地域事務所内3F)

部 署	電話番号	I P 電話	FAX番号
総務福祉課	0745 84-4116	0745 88-9202	0745 84-3600

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>



～ほっとひといき～

「月々に月見る月は多けれど月見る月は
この月の月」(よみ人知らず)とあるように、
名月を見る月といえまさに今月の月
ですね。

満月は、月が完全に満ちた状態で、満月
には「達成」「実り」という意味があるよ
うです。

美しい満月を見ながら、願いを叶えるた
めに行動を起こした自分を褒めたり、達成
できたこと・これまでに得た実りに感謝し
てみてはいかがでしょうか。

(広報編集委員 巽 周二)